

代表質問

2月定例会市議会では、六会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

新風会

合併・政令市問題

市民の反応は

問 合併・政令市問題で、本市市民説明会での反応は。

答 二千四百四十人の参加があり、延べ二百七十五人から直接伺った質問等や記入された意見書では、合併・政令市に関する質問が三百四十一件、構想の進め方に関する意見が百三十一件あり、また、要望・期待が百十七件と、不安・懸念の五十五件を上回る結果になっている。

市営住宅の

適正な入居管理を

問 市営住宅への入居希望者が多いが、収入超過者等に対し住宅の明け渡しを求めている。

答 月収が三十九万七千円を超える高額所得者には、明け渡しを求めているが、退去しない場合は、訴訟も含め履行を強く求める。収入超過者には、明け

渡し努力義務の発生を告知しているが、法を超えて新たに不利益を課す条例の制定は困難だ。



公正な住宅サービスの提供に向けて

本市の財政調整基金残高 四年連続で増加へ

問 平成17年度は岡山国体等の大型事業が予定されるが、今後の財政調整基金残高の見込みは。

答 国の三位一体改革の影響や扶助費の増加等により、16年

度当初予算で五十五億円を取り崩すが、一方で15年度末に四十六億円を積み方向で調整しており、これにより15年度末は四年連続で残高が増加する見通しだ。過去十年今後十年間で本市財政が最も圧迫される17年度がしのげるよう準備を進めている。

イマージョン教育

本市小学校で17年度試行

問 イマージョン教育の調査研究委託校での成果は 公立小学校へ導入の考えは。

答 外国人講師と日本人教師が共同で、算数と理科の授業を英語で行っており、積極性やコミュニケーション能力が伸び、教科学習の成果も上がっていると聞く。平成17年度を目的に、モデル校として二、三校に導入し、実施形態は、研究委託校での成果を踏まえ検討したい。

本市職員駐車場

有料化に向け整備

問 本市東古松職員駐車場の有料化に向け、整備・運営方法の考え方は。

答 平面駐車場とし、車の大型化に合わせ駐車枠を拡張したい。台数は、公用車約百台、職員用約二百三十台で、出入り口へのゲートの設置や舗装など、約三千五百万円の事業費を見込んでいる。整備手法や管理運営方法については、PFI的な考え方を生かしたい。

公設法律事務所開設に向け

市有施設の貸与を検討

問 岡山弁護士会から、都市型公設法律事務所の開設に向け、市有施設の貸与等の要望があったと聞くが、本市の対応は。

答 市民相談の中には消費者金融等のさまざまな法律問題がある。設置は市民にとっても有益な話であり、改修を予定している勤労者福祉センターの中でスペースを提供できるかどうか調整したい。

市民ネット

合併の枠組み変更で

改めてシミュレーションを

問 玉野市の動向で、合併の枠組みが従来と異なることとなった場合、改めてシミュレーションし慎重に検討すべきでは。

答 引き続き政令市を目指す

方向性を残しながら、玉野市にも粘り強く働きかけ、御津・灘崎町の意思が示されれば、平成16年2月定例会市議会において法定協議会を設置し、その中で財政シミュレーション等について正式な議論を行った上で市民に判断いただくと考えている。

周辺企業の勤労者も対象に

本市職員用保育施設を整備

問 本市職員用の保育施設を整備する方針だが 政策決定の経過は 定員は。



保育施設の整備が予定される勤労者福祉センター

答 本市議会での議論を受けて職員意向調査を実施した結果、一定のニーズが確認され